

第 2 期川北町版総合戦略の施策検証シート

施 策 等		担 当 課	進捗状況	継続・見直し・廃止	理 由 等
I 充実した子育て環境をめざす ふるさと川北戦略					
施策Ⅰ－① 結婚・妊娠・出産に対する支援					
	” 出会いの場” の創出に対する取組の支援	住民課	②概ね良好	継続	婚活イベント支援事業費補助金制度を継続実施(H30より) 近年の物価高騰を踏まえ、補助の増額も検討し事業を継続実施する。
	助産師、保健師、栄養士による母親教室・両親学級の開催	福祉課	②概ね良好	継続	母親教室や両親学級（年12回・うち6回土日開催）を継続実施
	不妊症及び不育症治療に対する支援の充実	福祉課	②概ね良好	継続	現在の事業を継続実施。R6年度より対象者に事実婚も含む
	出産に対する支援の充実（出産祝金など）	住民課・福祉課	②概ね良好	継続	引き続き、出産祝金事業を実施し、出産や育児に対する経済的負担軽減に努める。子育て応援育児用品貸出事業として、ベビーカーの無料貸し出しを実施。現在、9台のベビーカーを貸し出し中。 出産・子育て応援給付金事業では妊娠や出産の届出ならびに面談を行った妊産婦に対して相談を行い、子育て支援の経済的負担を軽減する目的で給付金を支給しており、今後も継続実施。 R5年度より初回の産科受診に対し、費用助成を行う初回産科受診料助成金事業を開始した。
	妊産婦の健康診査、相談・指導の推進	福祉課	①良好	継続	現在の事業を継続実施 令和5年度から産後2週間健診を開始
	妊産婦や乳幼児を対象とした保健指導・栄養指導	福祉課	①良好	継続	産後ママのあんしんケア教室、7か月児相談等を継続実施
	新生児期における相談支援体制の充実	福祉課	①良好	継続	医療機関と連携した健やか妊娠育児支援強化事業、伴走型相談支援事業を継続実施
	乳幼児健康診査、相談・指導の推進	福祉課	①良好	継続	受診率も良好であることから現在の事業を継続実施
施策Ⅰ－② 安心して子育てできる環境づくり					
	赤ちゃん訪問の実施	福祉課	①良好	継続	3か月の赤ちゃんとは両親を対象として家庭訪問を継続実施
	乳幼児健康診査の推進（再掲）	福祉課	①良好	継続	上記Ⅰ－①に同じ（再掲）
	育児サークルの開催、保育士による子育て支援	住民課・福祉課	②概ね良好	継続	どんぐり広場、ママカフェ及び親子ふれあいサロンを継続実施
	児童館・子育て支援センターの充実	住民課	②概ね良好	継続	ママカフェにおいて、講師を呼んでのイベント開催や子育てママのリフレッシュを図る「ちょこっと体験」を予約制で実施している。 児童館については、来館規制をコロナ感染拡大以前に戻したことにより来館者数が大幅に増加している。
	子育てマップ・子育てアプリやガイドブックなど情報提供の充実	住民課・福祉課	①良好	継続	「子育てガイドブック」を作成し、出産時、母子健康手帳交付時及び転入時に保護者に配布している。 子育てアプリにて、乳幼児健診や子育て支援事業、予防接種に関する情報を提供している。
	ニーズに応じた保育・学童サービスの充実	住民課	①良好	継続	活動はコロナ感染拡大以前の状態に戻したが、アルコール消毒や検温モニターは引き続き設置し、状況を確認をしながら保育・学童保育を行っている。
	特色のある保育所づくりと施設の充実	住民課	①良好	継続	完全米飯給食を継続実施。保育業務支援システムを導入し、更なる業務の効率化に努めている。わくわくチャレンジ事業として、4・5歳児を対象に月1回の体育教室を実施し、5歳児については運動会で成果を披露している。また、令和6年度からは2・3歳児も対象に加え、月1回のリトミック教室を実施している。
	保育サービスに対する自己評価の実施	住民課	②概ね良好	継続	今年度子ども・子育て支援アンケートを実施済み
	子育て関連施設の安全・安心の更なる確保	住民課	①良好	継続	各保育所・児童館に防犯対策として非常通報装置及び改良型刺股を配置。 感染症対策にも引き続き配慮している。
	ひとり親家庭・障害児等の支援	住民課・福祉課	①良好	継続	ひとり親家庭の児童が学童保育を利用する際に、学童保育料のうち2,000円免除を継続実施。就学児1人あたり、小学生2,000円、中学生3,000円、高校生4,000円を支給するひとり親家庭等奨学金も継続して実施している。障害児福祉サービスについては、ニーズに応じた事業を実施。 R5年度より医療的ケア児等を看護・養育している家庭の身体的、精神的、経済的負担を軽減するための手当を支給。
	子どもの医療費助成事業の充実	住民課	②概ね良好	継続	県内医療機関及び接骨院において、窓口負担は無料化されている。（現物給付）

第 2 期川北町版総合戦略の施策検証シート

施 策 等		担 当 課	進捗状況	継続・見直し・廃止	理 由 等
I 充実した子育て環境をめざす ふるさと川北戦略					
施策Ⅰ－③ 川北らしい特色のある教育の実践					
	確かな学力の育成（Society5.0に向けた人材の育成）	教育委員会	②概ね良好	継続	オンライン英会話は小学校5・6年生、中学校全員実施。また、英語4技能テストは継続実施。また、一人一台タブレット端末により、ICTを基盤とした先端技術を活用して「子どもの力を最大限に引き出す学び」も継続実施。
	社会に必要な資質・能力を育む教育の推進	教育委員会	①良好	継続	
	一人一人の個に応じた特別支援教育の充実	教育委員会	①良好	継続	小学校・中学校それぞれに支援員の配置と通級指導教室で支援体制の充実。
	地域と協働した教育活動の推進	教育委員会	①良好	継続	「まちの先生」との授業や行事を継続実施。
	学校における食育の推進	教育委員会	②概ね良好	継続	栄養教諭による授業の実施と地場産物の積極的な利用。
	学校外活動の充実	教育委員会	②概ね良好	継続	令和5年5月の感染対策撤廃以降、積極的に活動。
	学校図書館の充実	教育委員会	②概ね良好	継続	全ての小学校の図書館司書の配置を継続実施。 令和6年度より、図書館蔵書データ化業務に取り組む。
施策Ⅰ－④ 地域の力による子育ての充実					
	地域活動と家庭教育の充実	教育委員会	②概ね良好	継続	今後も地域活動に参加しやすい環境づくりに努めていく。
	安全で安心な教育環境の整備と充実	教育委員会	①良好	継続	見守り隊等の地域ボランティアの方々の協力を得て充実に努めている。
	明日の子どもを育てる町民会議の充実	教育委員会	②概ね良好	継続	「あいさつ運動」、「青少年講座」、「町民サミット」を開催した。
	かわきたの豊かな心を育むみんなの集いの充実	教育委員会	②概ね良好	継続	町民サミットを実施。昨年度より「川北町版SDGs」の作成に向け、3年程度同テーマについて話し合っている。
	世代間交流活動の促進	教育委員会	②概ね良好	継続	文化祭や町民サミット等において各種団体より協力を得て様々な世代が集まり交流できる活動を継続して実施する。
	社会環境浄化・非行防止活動の推進	教育委員会	①良好	継続	引き続き、広報やチラシ等での注意喚起を行う。

第 2 期川北町版総合戦略の施策検証シート

施 策 等		担 当 課	進捗状況	継続・見直し・廃止	理 由 等
Ⅱ 多世代がずっと住み続けられるまちをめざす ふるさと川北戦略					
施策Ⅱ－① 地域のコミュニティ創出					
	公民館行事等の充実	教育委員会	①良好	継続	各種公民館行事等に対する支援を継続。 助成内容についての周知活動を強化し継続実施。
	公民館施設の利活用の促進	教育委員会	①良好	継続	
	いきいき地域づくり事業の推進	総務課	①良好	継続	各地区において有効活用されている。
施策Ⅱ－② 住環境の向上					
	安全・安心な居住環境整備（地区内道路、街灯、広場、防災施設等）	土木課	②概ね良好	継続	前年からの継続で3地区のうち2地区は対策済みで、残り1地区については、関係者との調整を図っている。
	既存住宅・集落周辺における宅地開発の誘導・支援	土木課・産業経済課	①良好	継続	三反田地区の宅地開発に着手した
	集落内道路・水路整備事業の推進	土木課	②概ね良好	継続	地区からの申請に対し、緊急性の高いものを優先的に補助を行っている
	既存集落の空き家対策の推進	土木課・総務課	②概ね良好	継続	令和5年度より空き家バンク登録物件に対して、改修費用の一部補助や、売買等の成約に対して奨励金制度を創設した。 また、南加賀地域の合同空き家セミナーを川北町で開催した。
	生垣設置など潤いのある住宅環境の形成	産業経済課	②概ね良好	継続	より一層制度の周知に努める。
	既存住宅の耐震化・生活環境の向上への支援	土木課	②概ね良好	継続	住宅耐震相談会を開催し、住民の耐震への疑問等の一助となった。
施策Ⅱ－③ 町内外における活発な交流の促進					
	国際交流員等による交流事業の推進	教育委員会	②概ね良好	継続	在日カナダ人による語学講座を実施した。
	人材育成基金の有効活用（中学生国際交流の翼など）	教育委員会	①良好	継続	中学生のニュージーランド派遣を実施した。
	路線バスの維持・充実	総務課	②概ね良好	継続	生活バス路線の維持に努めている。 近隣市町やバス事業者と協議を進めている。
	新たな公共交通システムの検討（デマンドタクシーなど）	総務課・福祉課	②概ね良好	継続	令和3年度より町内巡回バスの運行を開始した。 引き続き新たな公共交通システムについて検討する。
	川北まつりと連動した地区伝統行事の継承及び関係人口の創出	産業経済課	②概ね良好	継続	川北まつりにおいて、かがり火踊りへの子どもたちの参加やかがり火踊り参加者の虫送り太鼓への参加等の継承が行われた。
施策Ⅱ－④ 生涯学習の推進					
	多様なニーズに即した講座の開設	教育委員会	②概ね良好	継続	講座終了後にアンケートを実施し、講座参加への満足度とニーズ把握を調査。ニーズを踏まえた講座を次期開催する。
	社会教育諸団体の活動推進	教育委員会	②概ね良好	継続	各種団体・サークル活動への支援を継続して実施する。
	自助・共助・公助を育てる場としてのスポーツ・レクリエーション行事の推進	教育委員会	②概ね良好	継続	スポーツ協会のウォーキング大会の事業などを通じて住民相互の交流を深めている。
	図書館活動・利用促進と機能充実	教育委員会	①良好	継続	電算化によって拡充された図書館サービスを周知し、利用促進を図る。
	生涯学習メニュー等の情報発信	教育委員会	②概ね良好	継続	町広報やFacebookで生涯学習関連事業の情報を発信。 各講座への申込等でQRコードを活用していく予定。
施策Ⅱ－⑤ 生涯スポーツの推進					
	町民のスポーツ及び健康づくり活動の推進	教育委員会	②概ね良好	継続	体育施設を日常的に利用できるようにして利用者拡大を図る。 また、令和6年3月に完成したサンフィールド川北についても、町民の健康づくりの場として、今後活用していく。
	町民体育大会等、町民主導スポーツイベントの開催	教育委員会	②概ね良好	継続	ウォーキング大会を開催するなど参加しやすい事業を実施している。
	スポーツ推進委員のスキルアップ	教育委員会	①良好	継続	全国、北陸などの研修会に参加し研鑽を積んでいる。
	健康スポーツ・カウンセリングの検討	教育委員会	②概ね良好	継続	スポーツ推進委員が高齢者を対象に体力テストを実施している。
	競技スポーツの活動支援、競技力の強化	教育委員会	②概ね良好	継続	各競技協会の事業に助成金を交付し支援している。

第 2 期川北町版総合戦略の施策検証シート

施 策 等			担 当 課	進捗状況	継続・見直し・廃止	理 由 等
Ⅲ 地域で働きやすい産業と雇用環境を生み出す ふるさと川北戦略						
施策Ⅲ－① 町の特性を活かした農業の振興						
	経営所得安定対策の推進		産業経済課	②概ね良好	継続	R6年度より省力化につながるスマート農業機械の導入を支援し、高品質生産を目指している。
	うまいきれい能美小松米づくり運動の推進		産業経済課	②概ね良好	継続	気象変動、高温障害に対応し、一等米比率の向上を進める。
	地域振興作物等の産地化・ブランド化の推進		産業経済課	②概ね良好	継続	たまねぎの作付け拡大、いちじくのコンテナ栽培等を推進中
	食の安全・安心の確保（減農薬・有機栽培・生産出荷履歴の明確化等）		産業経済課	②概ね良好	継続	環境保全型農業の周知と取組面積の拡大に努める。
	認定農業者や集落営農の組織化と支援		産業経済課	②概ね良好	継続	国の補助制度等を活用しながら組織化の推進、農業者数の維持に努める。
	農村の公益的機能への理解と保全（国土保全、保水、環境浄化、農村風景等）		産業経済課	②概ね良好	継続	全集落で多面的機能支払交付金事業を継続実施中。
	景観作物の栽培推奨		産業経済課	②概ね良好	継続	多面的機能支払交付金事業で花植えを継続実施中。
施策Ⅲ－② 中小企業の競争力向上						
	県及び関係機関と連携した産業支援制度の推進		産業経済課	②概ね良好	継続	中小企業向け補助制度を商工会と連携し、支援している。
	産官連携・異業種間交流の推進		産業経済課	②概ね良好	継続	商工会において交流が行われている。
	農商工の連携		産業経済課	②概ね良好	継続	観光物産協会において各分野の情報交換が行われている。
	新規事業開拓・起業の支援		産業経済課	②概ね良好	継続	創業・起業支援の補助制度の活用がなされている。
	商工会など地域貢献事業の支援と活動推進		産業経済課	②概ね良好	継続	県や他自治体等の地域貢献事業において、商工会の協力が必要不可欠である。
施策Ⅲ－③ 川北ブランドの魅力向上と発信						
	新商品の開発に対する支援		産業経済課	②概ね良好	継続	商工会女性部によるイチジクを使ったお菓子第二弾である、「いちじく花美（はなび）」が商品化された。また、ふるさと納税を活用した地域資源の促進及び地域の活性化を図るため、町内事業者を対象にふるさと納税返礼品を開発・改良等に要した費用に対する支援を行っている。
	川北ブランドの町内外・全国への販路拡大		産業経済課	②概ね良好	継続	観光イベントでの売り込み、また事業者の見本市出展への補助を実施。
	地産地消の推進（町内消費の拡大）		産業経済課	②概ね良好	継続	学校給食には川北町産コシヒカリを使用している。文化祭にて地元野菜の販売を農業振興協議会で行いPRしている。
	他市町との連携事業の推進		総務課	②概ね良好	継続	南加賀6市町（野々市市、白山市、川北町、能美市、小松市、加賀市）が連携して、広域観光など地域づくりに取り組んでいる。白山総合車両所に隣接の観光施設「トレインパーク白山」においてブースが設置された。
	返礼品を活用したふるさと納税事業の推進		総務課	①良好	継続	ポータルサイトの拡充と返礼品の充実に取り組んでいる。R6年度より、ふるさと納税返礼品開発等支援事業費補助制度を創設しました。 （R5返礼品ありの寄附、264件、4,722千円・過去最高額）

第 2 期川北町版総合戦略の施策検証シート

施 策 等			担 当 課	進捗状況	継続・見直し・廃止	理 由 等
IV 安全・安心な暮らしを続けられる環境をつくる ふるさと川北戦略						
施策Ⅳ－① 安全・安心なまちづくり						
	交通安全意識の高揚		総務課	①良好	継続	交通安全教室の開催や街頭交通推進隊による赤ランプ作戦等を実施することにより、交通安全意識の啓発を図っている。また「交通死亡事故ゼロ3,000日」をR6.4月に達成し、日数についてはいまなお継続中で、県内最長記録となっている（R6.10月末時点）
	地域交通安全・防犯活動の充実		総務課・教育委員会	①良好	継続	町交通安全協会、防犯委員が積極的に活動を継続して実施している。町内通学路を中心に防犯カメラが整備されており、犯罪等の抑止力を高めていることに加え、R6年度より新たに防犯カメラを設置する地区に対する補助制度も創設した。また、各地区の防犯委員が毎年防犯診断を行い、防犯意識の啓発を行っている。
	チャイルドシートの購入助成		総務課	①良好	継続	子育て支援にも寄与し、地域の交通安全にも繋がっている。R5実績 46件、807千円
	防災施設の充実（防災無線・防災公園・備蓄倉庫等）		総務課	②概ね良好	継続	防災行政無線については、電波状況が悪い地区はあるものの、外部アンテナを設置するなどして、改善に努めている。今年度、能登半島地震を教訓とした防災対策推進事業の実施も予定している。
	防災情報の広報・周知		総務課	①良好	継続	防災行政無線や広報、町HPなど様々な媒体を活用して随時防災情報を提供している。また令和4年10月からは災害や火災、行政情報などを携帯電話に送信するサービス「かわきたメール」を開始した。現在「LINE」アプリを活用した情報提供サービスについても検討を進めており、今年度中に運用開始の見込みである。
	防災訓練の充実		総務課・教育委員会	②概ね良好	継続	地区と連携した防災訓練を実施しており、今後も継続していく。本年も町民を対象とした、避難所現地研修会等を予定している。
	地域の自主防災機能の強化		総務課・教育委員会	①良好	継続	19地区で自主防災組織が結成され、各地区の防災活動が活発化している。また、自主防災組織活動育成事業補助金の活用により、地区内の資機材の整備も進んでいる。
	地域防災計画の見直し		総務課	②概ね良好	継続	県の防災計画の修正に伴い、順次修正を行っている。
	消防団員の確保（女性含む）		総務課	①良好	継続	定員数32名に対し、現在31名（男29名、女2名）充足率96.9%であり、今後も継続して団員確保に努めていく
施策Ⅳ－② 健康寿命延伸の取組						
	誰もが受診しやすい検診体制による受診率の向上		福祉課	②概ね良好	継続	土日及び早朝など受診しやすい検診体制を維持する。また、検診案内や予約方法をわかりやすくすることや、受診勧奨方法などについても検討し、受診率向上に努めていく
	精密検査の必要性の啓発及び受診勧奨による精密健康診査受診率の向上・維持		福祉課	②概ね良好	継続	対象者への受診勧奨を行い、精密検査の必要性についても周知することで精密検査受診率の向上を図る。
	人間ドック・脳ドック・PET検査事業の充実		福祉課	②概ね良好	継続	今後も受診しやすい体制等の整備に努めていく
	予防接種の推進		福祉課	②概ね良好	継続	任意接種の助成や、県内であればどこでも接種できるなどの環境づくりに努めていく
	広域的な医療連携の推進		福祉課	②概ね良好	継続	公立松任石川中央病院及び南加賀急病センターなどとの連携を継続実施
	身体活動に関する知識の普及・啓発		福祉課	②概ね良好	継続	健診結果を踏まえた運動指導事業の実施。事業評価、参加者の実施評価のため、事業終了者に血液検査を行う。事業に関する周知方法を工夫し、利用者が増えるよう努める。また、リーフレットなどを活用し、健康のための身体活動に関する知識の普及を広く啓発する。
	休養・こころの健康づくりに関する知識の普及・啓発		福祉課	②概ね良好	継続	啓発グッズを用いた相談窓口の周知、講演やリーフレットなども活用し、健康のための休養・心の健康づくりに関する知識の普及活動に努める。

第 2 期川北町版総合戦略の施策検証シート

施 策 等		担 当 課	進捗状況	継続・見直し・廃止	理 由 等
IV 安全・安心な暮らしを続けられる環境をつくる ふるさと川北戦略					
施策Ⅳ－③ 高齢者・生涯福祉サービスの充実					
	介護保険サービスの充実と利用の円滑化	福祉課	②概ね良好	継続	現行体制を継続し、町民のニーズに応じた事業展開に努める。
	保健福祉機能の充実	福祉課	②概ね良好	継続	保健センターを医療・福祉の拠点とした各種事業を継続実施。
	配食サービス・栄養指導の推進	福祉課	②概ね良好	継続	現行体制を継続し、町民のニーズに応じた事業展開に努める。
	緊急通報装置の拡充	福祉課	②概ね良好	継続	町民のニーズに応じた事業展開に努める。
	高齢者の社会参加の促進	福祉課	②概ね良好	継続	今後も現状のグループや新しいグループの増加を支援していく。
	障害者福祉サービスの充実・推進	福祉課・住民課	②概ね良好	継続	現行体制を継続し、町民のニーズに応じた事業展開に努める
	高齢者医療費助成事業の推進	住民課	①良好	継続	末永くこの事業を継続するため、令和４年１０月診療分より、総医療費の１割相当額を助成する
	地域ぐるみの福祉ネットワークづくり	福祉課	②概ね良好	継続	町内の２地区で、地域ボランティア活動団体が活動
施策Ⅳ－④ 環境にやさしいインフラ整備					
	町民の省エネ・節電に対する取組の支援	住民課・土木課	①良好	継続	令和６年度よりクーリングシェルター指定制度を実施し、且つ環境教育の一環として小中学校には「省エネ・節電アクションプラン」を、保育所には「いしかわエコレンジャー」の取組を周知し、実践した。
	ごみの減量化・再資源化の推進	住民課	①良好	継続	環境月間などをＨＰや広報で呼びかけるとともに、白山野々市広域事務組合とごみに関する展示や子ども向けの学習教室を開催した。R6. 9. 1～公共施設のシュレッダーごみを資源ごみとして収集し、再資源化を推進する。また、家庭用生ごみ処理機器購入助成を引き続き実施している。
	環境にやさしいモノの普及促進	住民課	①良好	継続	電気自動車普及促進のため、２４時間利用できる電気自動車充電スタンドを運営。令和６年度には更新を予定している。
	分別収集の更なる推進	住民課	①良好	継続	R5. 10. 1～充電式電池使用製品の分別を開始し、順調に収集できている。分別がされていない地区には、都度注意喚起と丁寧な説明を行っている。ごみ分別事典WEB版を広報やＨＰ、窓口で積極的に周知している。
	太陽光発電等の再生可能エネルギーの活用	住民課・土木課	①良好	継続	住宅用太陽光発電や蓄電池の助成を引き続き実施し、再生可能エネルギーの利活用の促進を図る。
施策Ⅳ－⑤ 公共インフラの長寿命化					
	公共施設の老朽化対策及び長寿命化の推進	土木課	①良好	継続	サンハイム三反田の解体工事が完了し、引き続き改築工事に着手している
	道路施設の戦略的な維持管理の推進	土木課	①良好	継続	幹線道路における舗装補修や区画線の引き直しを計画的に進めている
	下水道施設の老朽化対策及び機能の強化	産業経済課	①良好	継続	H28年度に策定した最適整備構想を基に、順次改修していく。
	水道施設の老朽化対策及び機能の強化	土木課 産業経済課	②概ね良好	継続	木呂場・木呂場新町地区において、耐震管への布設替が完了した。また、中島地区の老朽化している管路の更新も完了した。
	消雪道施設の老朽化対策及び機能の強化	土木課	②概ね良好	継続	ポンプや配電盤などの老朽化した施設を計画的に更新している。